

2018年度 第3四半期累計 決算概要

2019年2月1日

沖電気工業株式会社

第3四半期累計総括

- 売上高は、EMSでの新規連結効果に加えて情報通信が増加し、メカトロシステムやプリンターの減少を補い、ほぼ前年並み。
- 営業利益は、主に構造改革などによるコスト削減が寄与し、前年比で大きく改善。
- EMSでは、足もとに環境変化の兆しがあり、今後市場が停滞してその影響を受ける懸念もある。

第3四半期累計 決算の概要

- 売上高は、セグメントごとに入り繰りはあるもののほぼ前年並み。
- 営業利益は、各セグメントで前年比改善が継続。

(単位:億円)	18年度 実績	17年度 実績	前年比
売上高	2,993	3,000	△7
営業損益	50	△28	+78
経常損益	28	△17	+45
(親会社株主に帰属する) 四半期純損益	△16	△54	+38
USD平均レート(円)	111.1	111.7	▲0.6
EUR平均レート(円)	129.5	128.5	+1.0

※17年度の親会社株主に帰属する四半期純損失は、企業結合に係る暫定的な会計処理が確定したことに伴い、組み替え。

第3四半期累計 セグメント情報(売上高)

- 情報通信は、既存顧客向けの工事案件の減少を、一部官公庁向けの増加がリカバリし、ほぼ前年並み。
- メカトロシステムは、ブラジル子会社の連結期間の差、構造改革による事業の見直し影響があり減収。
- プリンターは、前年度に大型案件があったことなどの影響で減収。
- EMSは、新規連結効果により増収。

(単位:億円)	18年度 実績	17年度 実績	前年比
情 報 通 信	1,091	1,072	+19
メカトロシステム	597	697	△100
プ リ ン タ ー	767	802	△35
E M S	484	372	+112
そ の 他	54	57	△3
合 計	2,993	3,000	△7

※EMSおよびその他の17年度実績はリステート後

第3四半期累計 セグメント情報(営業損益)

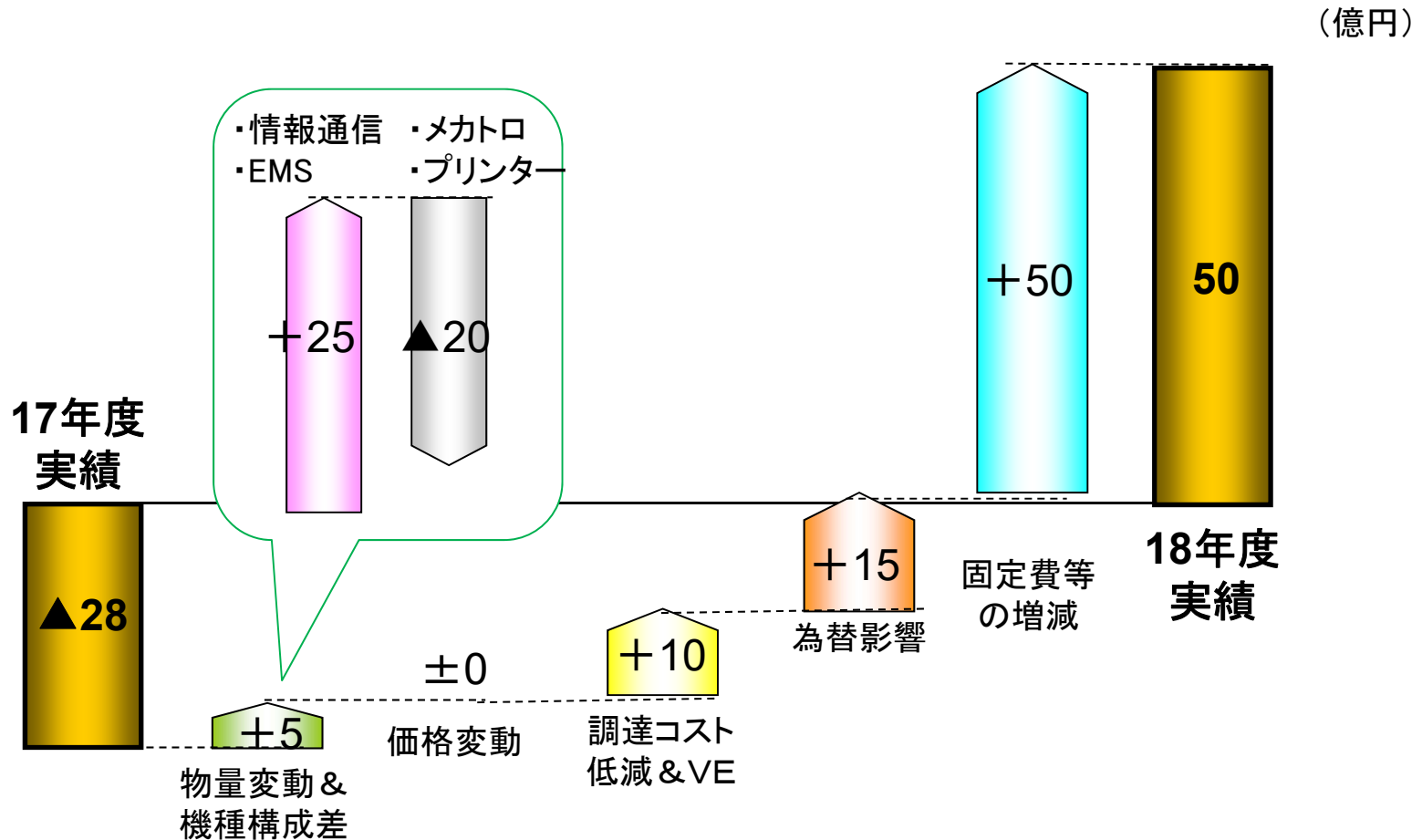
- 情報通信は、売上案件の構成差などにより増益。
- メカトロシステムは、構造改革の効果により良化。
- プリンターは、固定費構造の改善や為替効果などにより増益。
- EMSは、新規連結の効果により増益。

(単位:億円)	18年度 実績	17年度 実績	前年比
情 報 通 信	33	27	+6
メカトロシステム	△13	△46	+33
プ リ ン タ ー	45	20	+25
E M S	27	17	+10
そ の 他	8	8	0
消 去 ・ 本 社 費	△51	△54	+3
合 計	50	△28	+78

※EMSおよびその他の17年度実績はリステート後

第3四半期累計 営業利益の変動要因(前年対比)

- 固定費削減効果および、対ユーロ円安効果などにより良化。



第3四半期 B/Sの概要

- 資産の効率化を継続、総資産の圧縮傾向は維持。
- 自己資本比率はやや減少したものの問題のない水準。

(単位:億円)	18年12月	18年3月	増減
流動資産	2,176	2,247	△71
固定資産	1,368	1,418	△50
資産の部	3,544	3,665	△121
流動負債	1,710	1,867	△157
固定負債	924	777	+147
負債の部	2,634	2,644	△10
自己資本	907	1,002	△95
その他	2	19	△17
純資産	909	1,021	△112
負債及び純資産合計	3,544	3,665	△121
自己資本比率(%)	25.6	27.3	△1.7%
DEレシオ(倍)	1.0	0.8	+0.2倍

第3四半期 キャッシュフローの概要

- フリーキャッシュフローは45億円の支出。
- 現金同等物は適正な水準を維持。

(単位:億円)	18年度	17年度	前年比
I 営業キャッシュフロー	32	116	△84
II 投資キャッシュフロー	△77	△84	+7
フリー・キャッシュフロー(I + II)	△45	32	△77
III 財務キャッシュフロー	△39	△110	+71
現金および現金同等物の残高	371	448	△77
設備取得額(有形・無形)	△94	△67	△27
減価償却費	90	96	△6

通期業績予想(セグメント別)の修正

- 足もとの状況を踏まえて、以下の通りセグメント別の業績予想を修正。

(単位:億円)		今回	前回公表	前回比	前年実績	前年比
情報通信	売上高	1,820	1,850	△30	1,727	+93
	営業利益	140	140	0	135	+5
メカトロシステム	売上高	810	830	△20	935	△125
	営業利益	△10	0	△10	△51	+41
プリンター	売上高	1,050	1,050	0	1,089	△39
	営業利益	55	35	+20	27	+28
EMS	売上高	660	710	△50	555	+105
	営業利益	40	45	△5	32	+8
その他	売上高	60	60	0	74	△14
	営業利益	5	5	0	10	△5
消去・本社費	営業利益	△80	△85	+5	△77	△3
連結合計	売上高	4,400	4,500	△100	4,380	+20
	営業利益	150	140	+10	77	+73

通期業績予想 定性情報(対前回公表)

■ メカトロシステム

【売上高】

海外ビジネスで選択と集中を加速した結果減少。

【営業利益】

上記売上減にともなう物量減のため、累計赤字幅の解消ペースが鈍化。

■ プリンター

【営業利益】

四半期毎の業績が安定し、第1四半期の対計画改善額を通期で維持、前回予想から大幅に改善。

■ EMS

【売上高】

半導体業界およびFA業界を中心に需要減退があり減少。

【営業利益】

上記にともなう物量減の影響で減少。

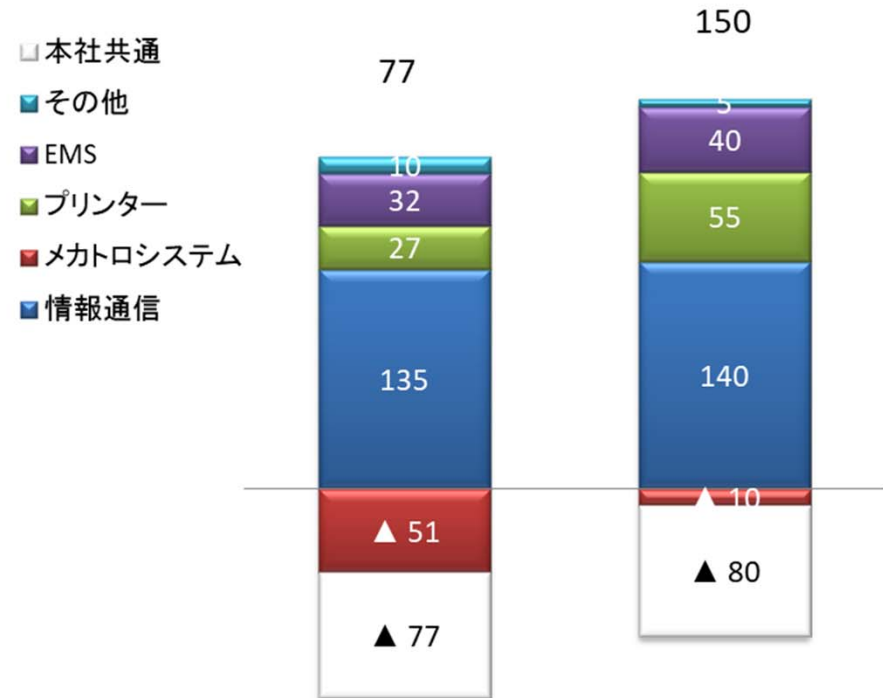
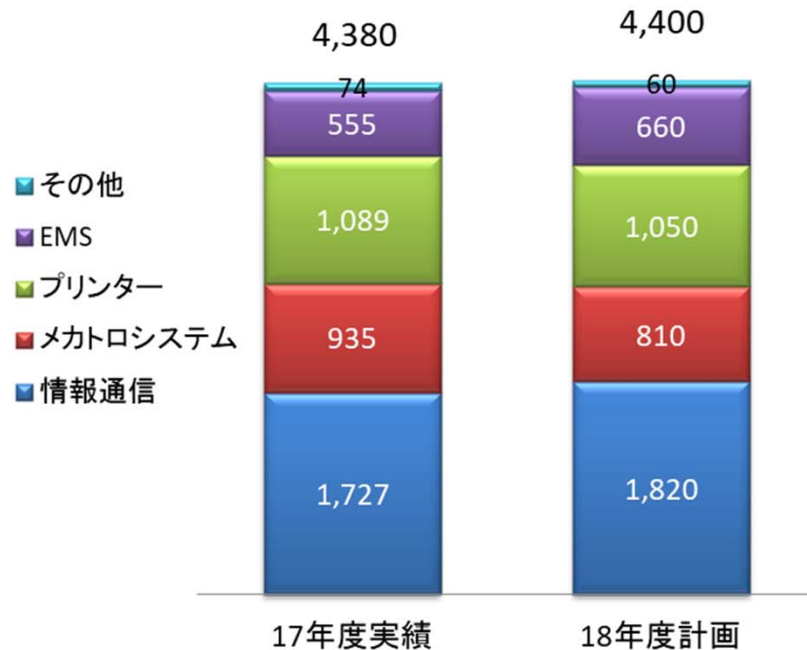
参考資料

セグメント別 売上高・営業利益(通期)

(億円)

【売上高】

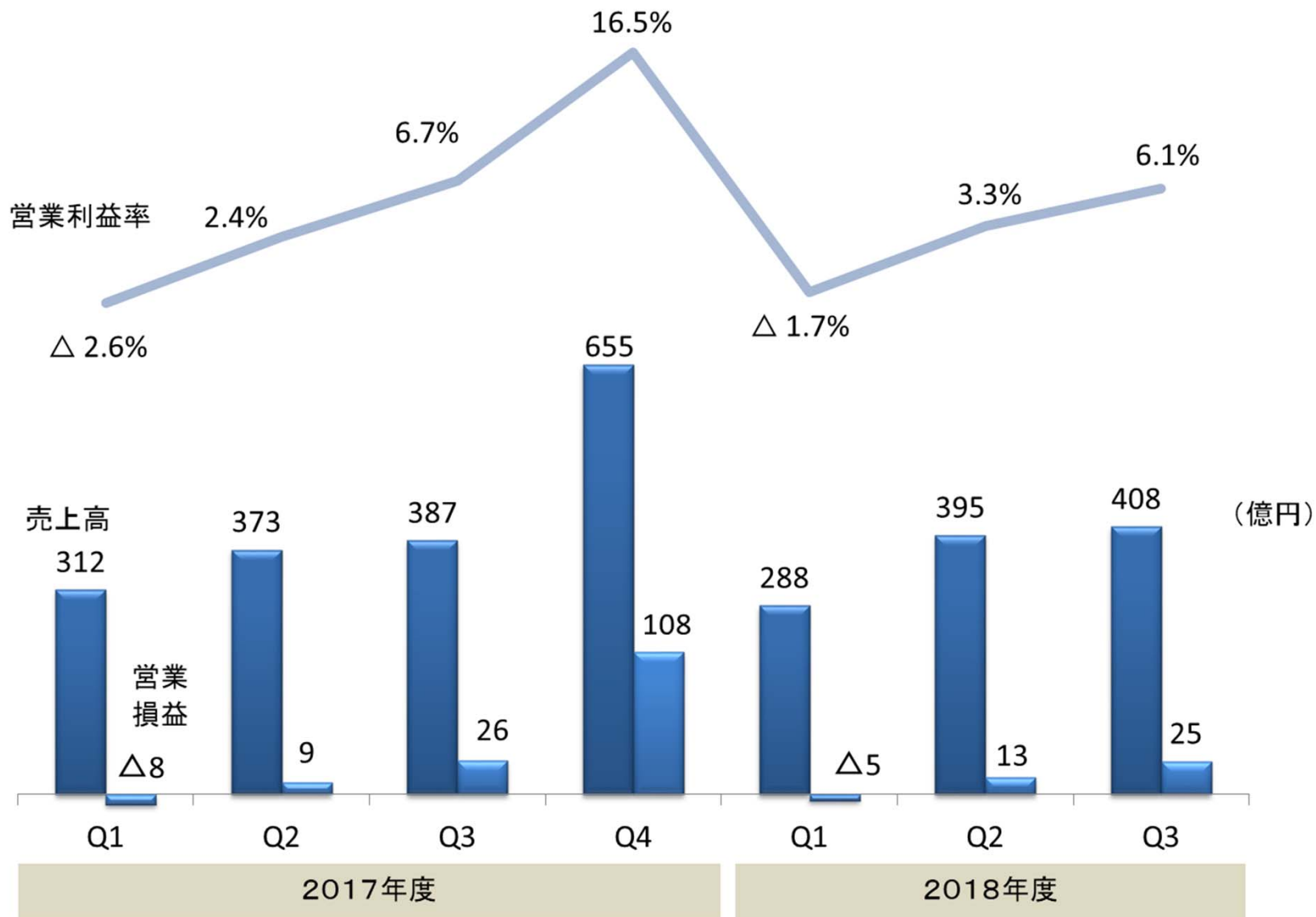
【営業利益】



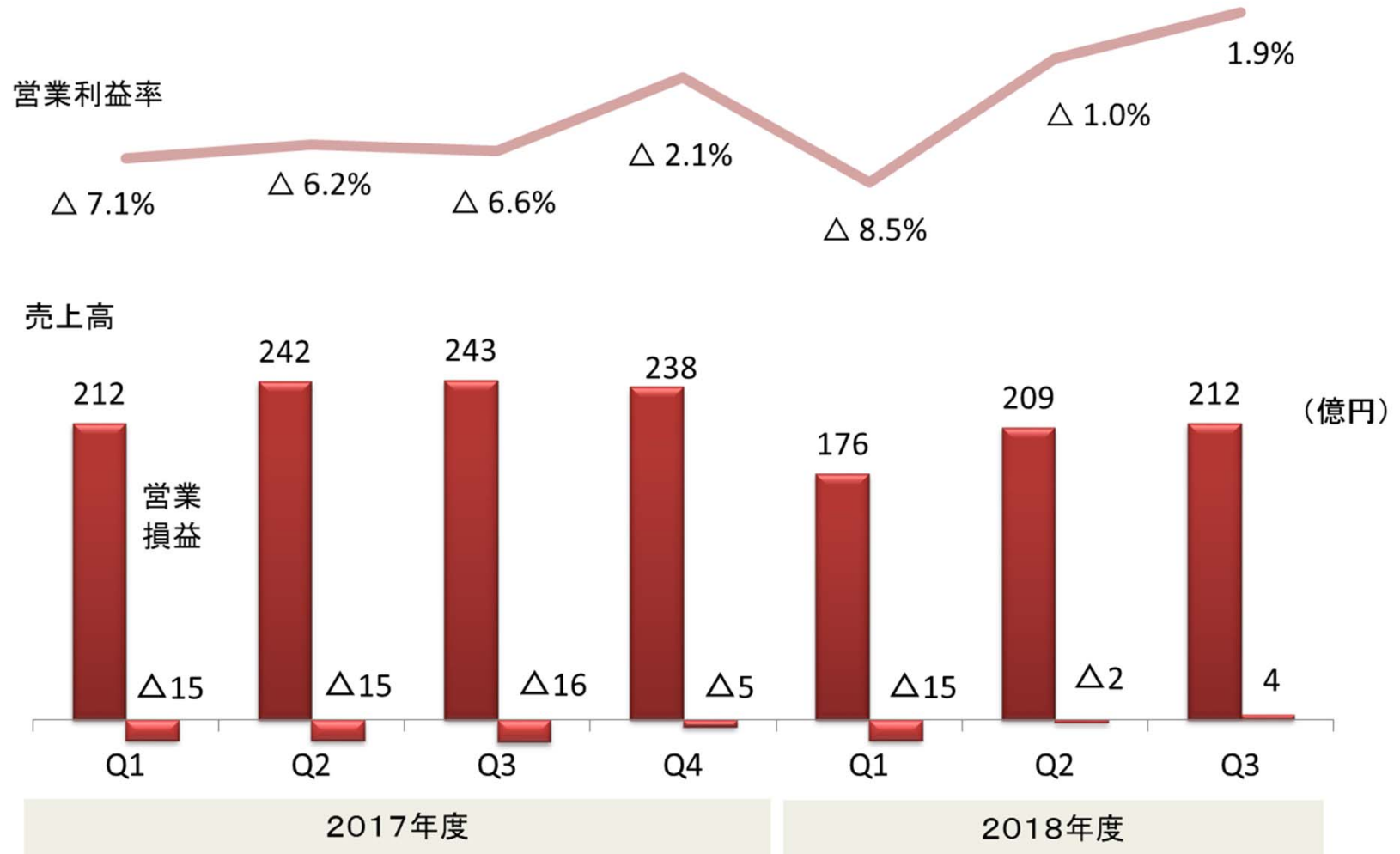
売上高・営業損益 四半期推移(全社)



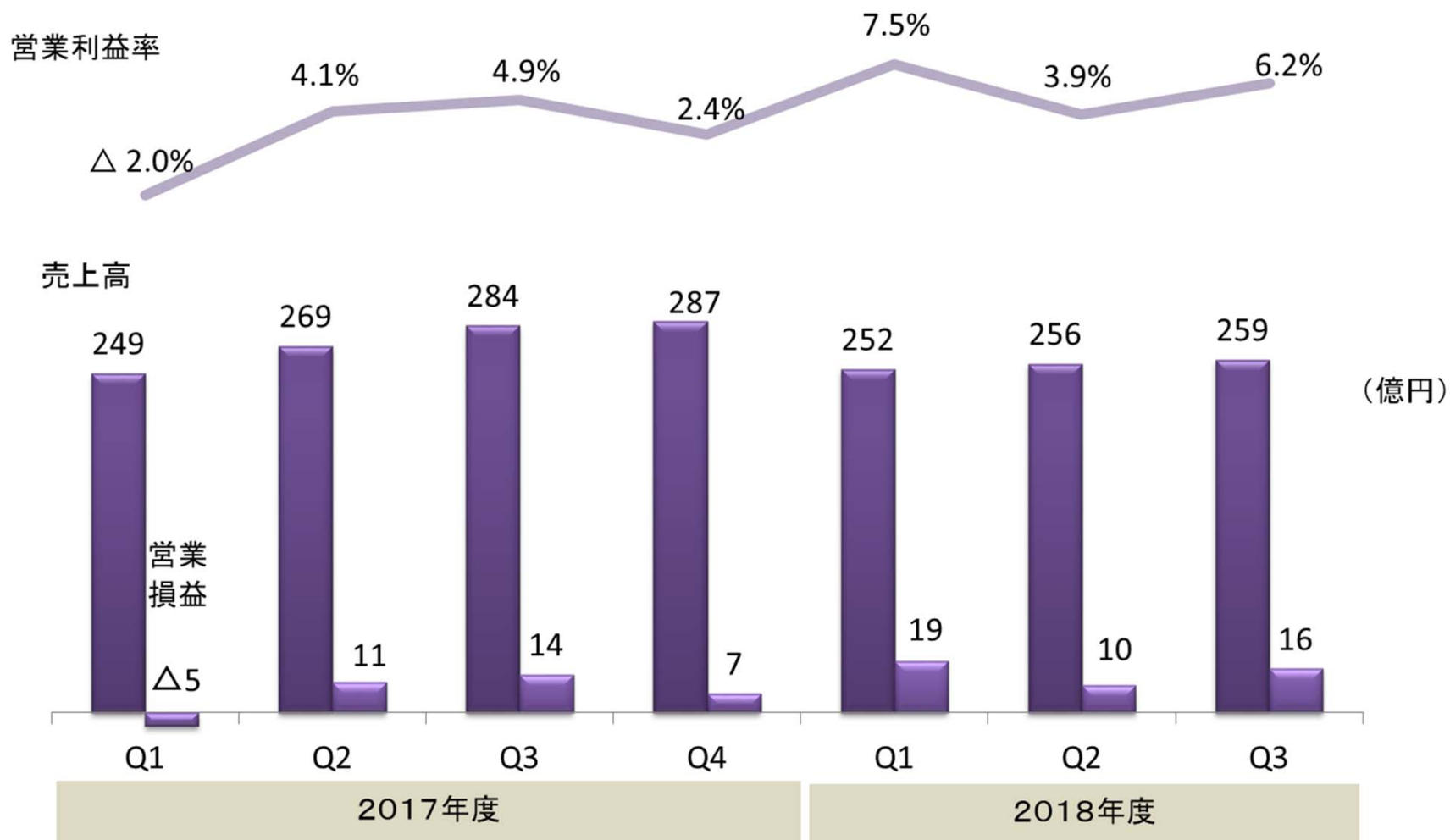
売上高・営業損益 四半期推移(情報通信)



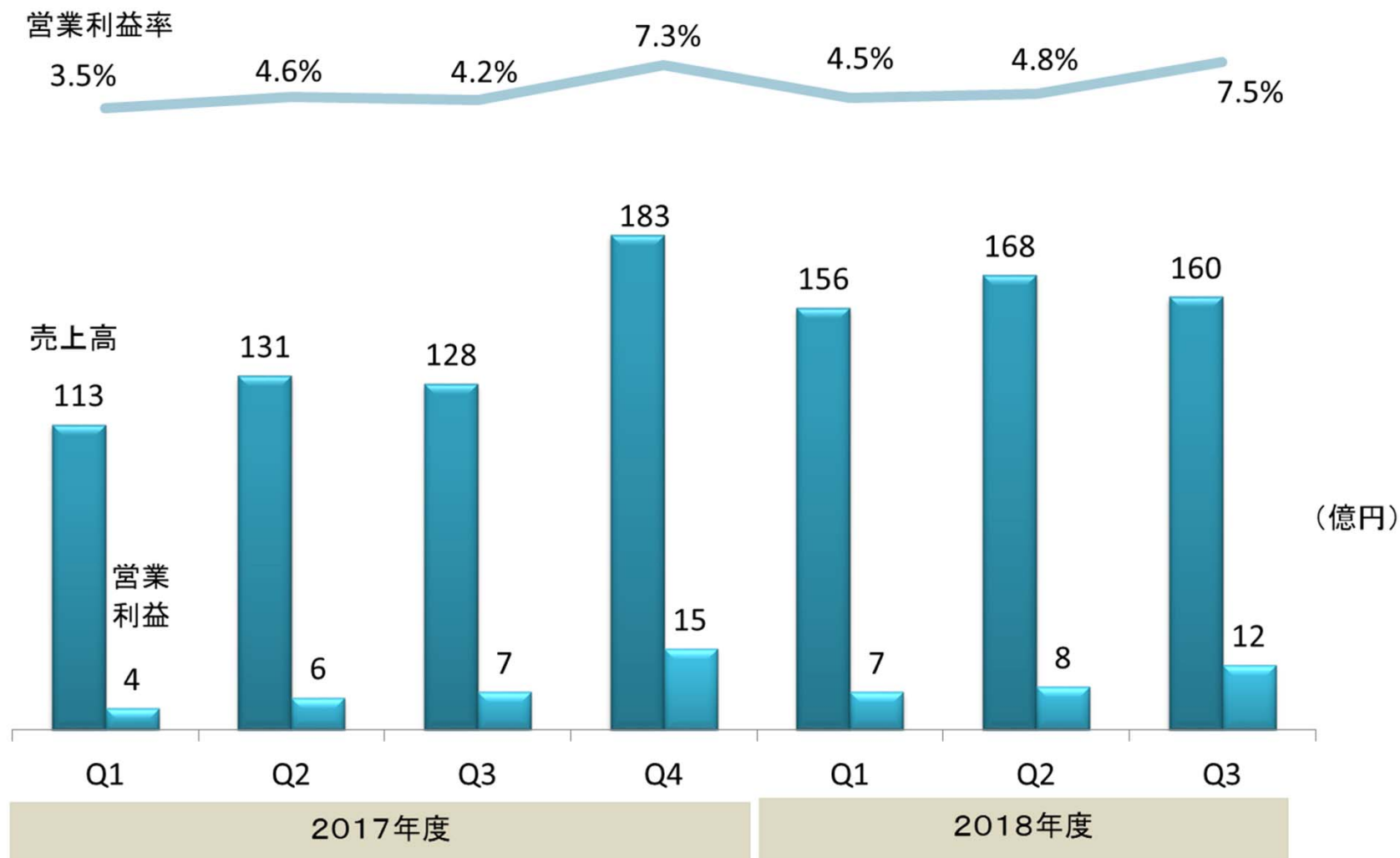
売上高・営業損益 四半期推移(メカトロシステム)



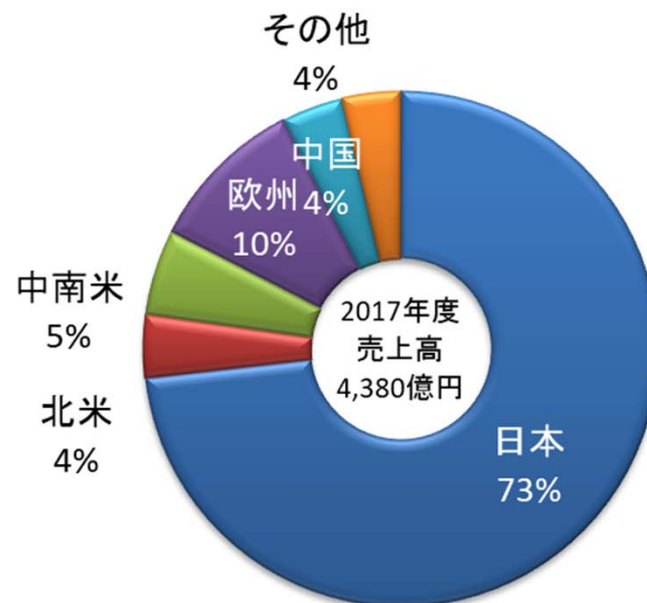
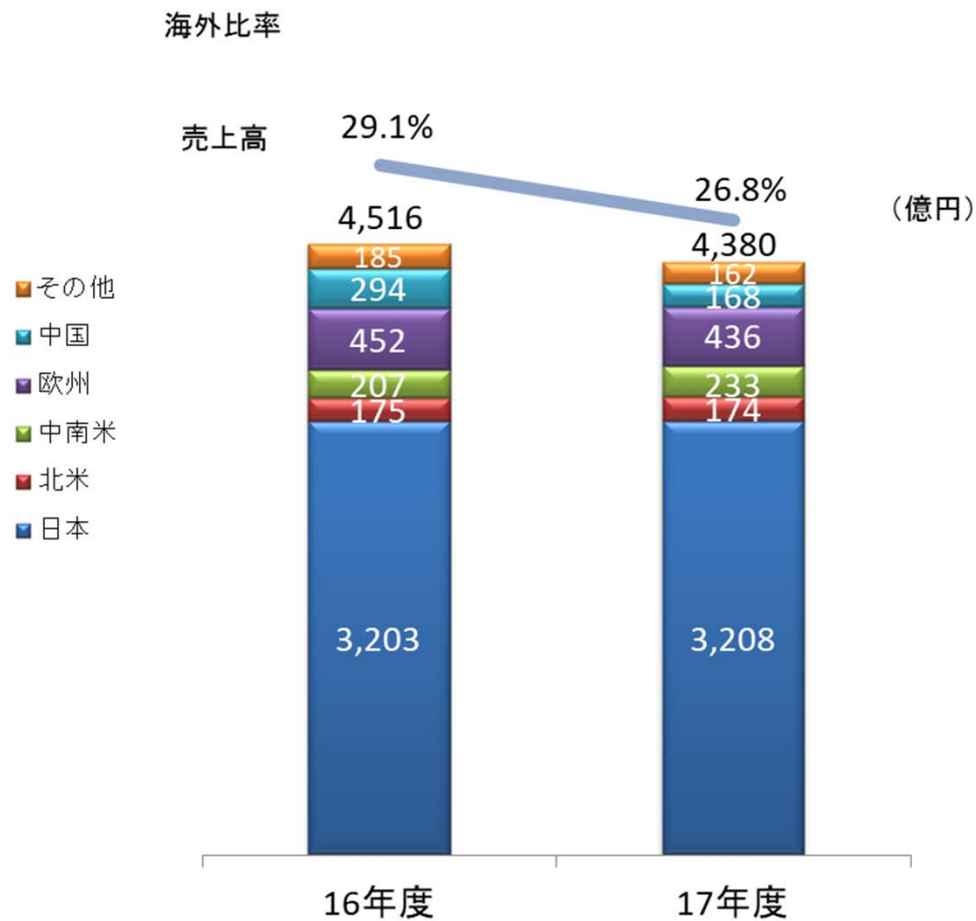
売上高・営業損益 四半期推移(プリンター)



売上高・営業損益 四半期推移(EMS)



地域別売上高



PL四半期実績推移

実績(億円)	17年度				18年度			通期 計画
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	
売上高	904	1,036	1,060	1,380	889	1,047	1057	4,400
営業損益	▲39	▲2	13	105	▲8	16	42	150
営業外収支	4	4	3	▲3	▲9	▲8	▲5	—
経常損益	▲35	2	16	102	▲17	9	36	130
特別損益	▲7	▲2	8	▲3	0	▲7	1	—
税引前損益	▲42	▲1	25	99	▲17	1	39	—
当期純損益	▲48	2	▲10	115	▲18	▲8	10	50

財務ハイライト

実績(億円)	17年度				18年度		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
総資産	3,442	3,480	3,576	3,718	3,534	3,529	3,544
純資産	909	908	920	1,021	960	950	909
有利子負債	844	811	827	819	807	798	865
自己資本	907	906	905	1,002	958	947	907
自己資本比率(%)	26.4	26.0	25.3	26.9	27.1	26.8	25.6
DEレシオ(倍)	0.9	0.9	0.9	0.8	0.8	0.8	1.0
FCF	26	▲9	15	19	85	▲34	▲45
現金同等物	489	441	448	455	466	415	371
平均レート(USD)	111.1	111.0	113.0	108.3	109.1	111.5	112.9
平均レート(EUR)	122.2	130.4	133.0	133.2	130.1	129.6	128.8

ご注意

※本資料における業績予想および事業計画等は、当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断される一定の前提に基づいております。したがって実際の業績は様々な要因により、これらと異なる可能性があることをご承知おきください。

※億円単位の数値の表示方法について：

各項目の数値は、それぞれの数値の億円未満を四捨五入して表示しています。

また増減については、億円単位の数値を元に計算しています。



Open up your dreams